

# そのできないは、 自分のせい？

「障害者就労の世界から、  
「能力」を問い直す」

津田塾大学国際関係研究所 特任研究員

## 濱松若葉 氏

静岡県静岡市の「川向こう」、海風かおる港町、用宗（もちむね）生まれ。「静岡だけど濱松さん」。津田塾大学学芸学部英文学科（現：英語英文学科）メディアスタディーズ・コース卒業後、社会人を経て、OGの先輩方や先生方に支えられ、津田塾大学大学院国際関係学研究所に進学。一般社団法人大学女性協会や日本汎太平洋東南アジア婦人協会、まなキキ・プロジェクトで役員を務める傍ら、津田塾大学国際関係研究所に所属する研究者として、「はたらく能力」についてずっと考え続けている。



# 濱松若葉

### <担当スタッフより>

皆さんは夢や理想、願望はありますか。英語の先生になりたい、客室乗務員になりたいといった具体的な職業から、人の役に立ちたい、自分のやりたいことを仕事にしたい、といった抽象的なものまで様々です。「働く」ことが、私たちの理想と深く結びついているからだと思います。そもそも「働く」とはどういうことなのか。今回の講演が、「働く」ことが多くの人の理想や願望とどう関わっているのかを、考えてみるきっかけとなるといいなと思います。生きている中で、理想や願望をもつことは、全ての人に許された行為です。これに気づいた時に、どう思考し、行動するか、濱松さんの研究からヒントを得ることができると思います。

# 2026.6.18

時間：13:00～14:30

場所：小平キャンパス  
(特別教室)

津田塾大学 公開講座 総合2026 活動家宣言 <We act!>

～ギャップから始まる、私たちのアクション～